

ロクハ公園デイキャンプの森で 薪まきパンをつくろう！

① デイキャンプの森を借りてみよう

まずは、「ロクハ公園デイキャンプの森」の施設を予約しよう。

詳しくは、草津市公園事務所・ロクハ公園ホームページ「デイキャンプの森」を見てね。

■ デイキャンプの森 http://www.park-698.net/day_camp/

② 準備物をそろえよう

【燃料にするもの】 …… 詳しくは「焚き火の燃料をあつめよう」のページを見てね。

- ・新聞紙 …… 1日分
- ・薪 …… 10～20本ぐらい
- ・枯れ葉・小枝 …… ビニール袋1枚がいっぱいになるくらい
- ・細い枝 …… 20本ぐらい

【かまどで使うもの】

- ・マッチ …… 1箱
- ・軍手(綿100%) …… 1人1つ
- ・バケツ(消火用) …… 1つ
- ・火バサミ …… 1つ(長めのトングでもOK)
- ・ほうき・ちりとり …… 1セット(灰など釜戸の後始末をするためのもの)

※その他 あると便利なもの

- ・ハンドソープ ・ウエットティッシュ
- ・ゴミ袋 ・レジャーシート ・タオル
- ・救急箱(傷テープや、火傷用の薬など。
季節によっては、虫除け・虫刺されの薬なども) ……

【薪まきパン】 2～3人分

■ 材料

- ・強力粉 150g
- ・イースト 小さじ1
- ・砂糖 15g
- ・塩 2つまみ
- ・牛乳 60cc
- ・たまご 1/2個
- ・バター 15g

■ 道具

- ・計量カップ・計量スプーン …… 各1つ
- ・まな板 …… 1つ
- ・おはし …… 1膳
- ・ビニール袋 …… 1袋

※パン生地を材料を入れてこねます。やぶれないよう、フリーザーバックのような厚手で丈夫なものがおすすめです。

- ・竹の棒(長さ60cmぐらいのもの) …… 1人1本

※パン生地を巻きつけて焼きます。竹がなければ木の枝にアルミホイルを巻きつけたもので代用できます。

- ・ペットボトル(500ml) …… 2本
- ・発砲スチロールの箱 …… 1箱
- ・バスタオル …… 1枚
- ・熱いお湯 …… 水筒1本分

※パン生地を発酵させるときに使用します。冷めないように、水筒に入れて準備してください。

③薪まきパンをつくろう！



1 強力粉、イースト、砂糖、塩、室温でやわらかくしたバターをビニール袋に入れます。バターのかたまりがなくなるまで、バターをつぶしながら材料をまぜます。

★ポイント★

ビニール袋から粉がふき出たり、材料がこぼれたりしないよう注意しながら、バターが全体にまんべんなくいきわたるようにまぜます。

2 計量した牛乳とたまごをコップに入れて、よくかきまぜます。



3 ①に②の液体を少しずつ加えながらまぜ、生地を1つにまとめます。

★ポイント★

液体を一気に入れてしまうと生地がビニール袋にくっついてしまい、上手に生地をまとめることができなくなります。液体は必ず5～6回に分けて、少しずつ入れてください。袋をこすり合わせて、ビニール袋にくっついた生地を落としながらまとめていくと上手にできます。

4 熱い湯を入れたペットボトルとバスタオルを発砲スチロールの箱に入れて、箱の内部をあたためます。箱に、パン生地の入ったビニール袋を入れてフタをします。そのまま30分～1時間程度おき、生地を発酵させます。

5 生地を人数に合わせて2～3等分します。粉をふったまな板の上に生地を1つ取り出し、細長くのばして竹の棒に巻きつけます。

★ポイント★

- ・生地巻き付けがゆるいと、焼いている間にパンが竹の棒からはがれてきてしまいます。しっかりときつめに巻きつけ、焼く前にはしこの部分を押さえておきます。
- ・また、生地を厚く巻きつけると中まで火が通りません。生地を平べったくのばしながら巻きつけよう！

6 生地を巻きつけた棒を焚き火にかざし、生地全体が焼けるようにまわしながら10分程度焼けばできあがり！！

★ポイント★

直接火であぶると、表面だけ焦げて、中まで火が通りません。炎から少し離して、じっくりと火を通すようにしよう！
※焚き火の手順については「材料を組んで火をつけてみよう」のページをみてね。



焚き火の燃料をあつめよう

参考資料:「親子でアウトドアあそび」株式会社主婦の友社(2006年発行)

はじめに火の燃料になる材料をさがそう。おちている枯れ葉や枝をあつめよう！
あつめた材料を種類や大きさごとにわけておくとつかいやすいよ。

いろいろな材料

新聞紙



1まいを2~4つくらいにちぎって、それを手でぎゅっとまらめてつかおう。

焚き付け用の枯葉など



スギやヒノキのはっぱ(はりみたいなカタチのはっぱ)や、まっぼっくりは、とってもよくもえるよ！

細い枝



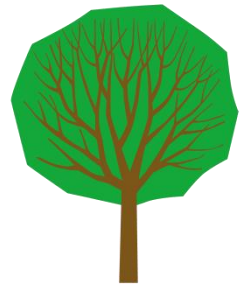
生きている木のえだをおったりてはいけないよ！おちているえだをさがしてあつめてみよう！

針葉樹のまき



針葉樹は、はりのようなカタチをした先がとがった葉っぱがつく木のなかまだよ。広葉樹の薪とくらべると、かるくてやわらかいよ。火がつきやすくてよくもえるけれど、はやく燃えつきちゃうよ。

広葉樹のまき



広葉樹は、ひろくてひらべったい葉っぱがつく木のなかまだよ。針葉樹の薪とくらべると、かたくてずっしり重たいよ。火はつきにくいけれど、なが〜く燃えるよ！

「薪(まき)」について

- ・薪は、ホームセンターなどで購入できます。1束(20~30本入)で約600円です。ただし、薪ストーブを使用する季節に合わせて店頭で並ぶので、お店に置いていない時期もあります。
- ・お家の庭の木を剪定された枝なども、燃料として使用できますが、切ったばかりの木は水分が多いので、市販の薪より燃えにくく、煙がたくさん出て、扱いにくい場合があります。

材料を組んで火をつけてみよう

1



薪4〜5本くらいと、まるめた新聞紙、ひろった枝や葉っぱを交互に組み合わせてかまどに入れます。

2



細長くまるめた新聞紙の先にマッチで火をつけて、かまどの材料のなかに入れます。

3



はじめは、葉っぱや小枝、新聞紙がもえます。その火をうけて、薪もゆっくりと燃えはじめます。

まきだけで火をつけようとしても、上手にもえないよ！



新聞紙についた火で薪をもやしてみました。



新聞紙だけがもえて、薪がもえずにのこってしまいました。

火をよーく観察しよう！





いいかんじ！！





火がすこしよわいなと思ったら、葉っぱや枝をたしてみよう！



葉っぱや枝をいれすぎると、火が大きくなりすぎてあぶないし、材料がもったいないよ！

 火のまわりでは
ぜったいにふざけない！ 

火傷をしたり、着ているものや、持っているものに、火が燃え移る可能性があります。とっても危険です！

 まきや火ばさみなどを
ふりまわしたり、
もったまま走ったりしない！ 

ほかの人にぶつかったり、こけてしまったりすると、とっても危険です！